

海外の教育関係者 15カ国から89名を日本に招へいします

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）では、海外で日本語講座を開設、または開設を考えている教育機関の学校長、教育行政の外国語教育担当官等を、15カ国より89名を10日間、日本に招へいします。

参加者に日本の教育機関・文化機関への訪問、日本語教育事情に関する講義、関係機関との交流会等をとおして、日本の社会文化に触れ、日本語教育の意義について再確認して頂くとともに、日本語教育機関間のネットワーク強化をめざします。

招へい期間

- 第1グループ： 2009年3月5日（木）～14日（土）/10日間
- 第2グループ： 2009年3月12日（木）～21日（土）/10日間

招へい人数（15カ国より89名）

- 第1グループ： 韓国15名、中国14名、インドネシア1名、ベトナム7名、インド8名、カナダ4名、イタリア1名
- 第2グループ： タイ2名、フィリピン2名、マレーシア5名、オーストラリア14名、米国2名、ブラジル4名、英国6名、ハンガリー4名

滞在中の主な訪問先機関

泉佐野市立上之郷小学校、田尻町立小学校、埼玉大学教育学部附属小学校、東京都立工芸高等学校、不二聖心女子学院高等学校、日本語国際センター、関西国際センター

合同歓送迎レセプション：

3月13日（金）19：00～（於：東京プリンスホテル）

取材を希望の方は事前に以下の問い合わせ先までご連絡下さい。

取材を歓迎いたします。

ぜひ貴紙・誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ：日本語事業部 企画調整課（担当：鈴木 玲）

電話；03-5369-6066 電子メール；nihongo@jpf.go.jp